

とんぐい村の こみ・すく通信

令和3年4月26日発行 第1号

更別村コミュニティ・スクール委員会事務局(教育委員会)

地域総がかりで子ども を育てる コミュニティ・スクール 3年目に

厳しい挑戦の時代を乗り越え、未来を切り拓いていくための子どもたちの「生きる力」は、多様な人々と関わり、様々な経験を重ねていく中で育まれます。子どもたちの確かな育ちのためには、信頼できる大人との多くのかかわりが不可欠です。それは、学校のみで育まれるものではありません。

未来を担う子どもたちの豊かな成長のためには、学校と保護者・地域の皆様がともに手を取り合って、地域総がかりで教育を実現していくことが必要です。コミュニティ・スクール(CS)は、そのための仕組みです。

コミュニティ・スクールに取り組むことによって、主に以下のような魅力があるとされています。

【子どもたちにとって】

- ・学びや体験活動が充実する。

【教職員にとって】

- ・地域の人々の理解や協力を得た学校運営が実現する。

【保護者にとって】

- ・地域の中で子どもたちが育てられているという安心感が強まる。

【地域の人々にとって】

- ・経験を生かすことで、生きがいや自己有用感につながる。

CS(コミュニティ・スクール)コーディネーターの宝輪祐子です。

コミュニティ・スクールの円滑な運営と「みんなの学校応援団」との連携を図ります。教育委員会にあります。よろしくお願いいたします。

「子どもたちのためにこんなことだったら応援できるよ」と、「みんなの学校応援団」に登録いただいているのは、現段階で40団体・事業所、14個人となっています。

いつもありがとうございます。



各学校運営協議会や教育委員会、みんなの学校応援団等、各関係機関との連携を図り、村コミュニティ・スクール全般に関わることについて協議をします。

《 更別村コミュニティ・スクール構成図 》

